

松戸市立総合医療センターを受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名（倫理審査番号）	人工股関節全置換術（THA）クリティカルパスにおける理学療法介入の効果の検討
当院の研究責任者（所属・職位・氏名）	リハビリテーション科 理学療法士 鐘司 朋子
研究機関および各施設の研究責任者 （機関名・氏名）	松戸市立総合医療センター リハビリテーション科 理学療法士 鐘司 朋子
研究の概要・背景・目的	<p>当院では 2000 年頃より人工股関節全置換術（以下 THA）施行患者に対するクリティカルパス（以下 CP）という診療計画書を立ち上げ、適応してきました。開始当初は 3 週間～4 週間の長い期間の CP でしたが、各医療スタッフが効率的な CP の運用を目指し検討と改善を繰り返して在院日数を減少させ、現在の 10 日間 CP に至ります。</p> <p>リハビリテーションを担当する理学療法士は、THA 手術患者に対しては術前術後と介入し、期間内に日常生活動作を獲得して退院するという目標を達成するべく CP に参加しています。しかしやはり目標を期間内に達成できず、バリエーション例になる例も多く散見されます。</p> <p>そのため、今回は THA の CP の開始からの改善の経過と患者の理学療法評価を通して、目標アウトカムを達成するために理学療法士として求められる因子を検討することといたしました。長い期間で改善されてきた CP においての理学療法介入効果を検討することで、今後の CP において理学療法が必要とされる課題を確認し、よりよいチーム医療を患者に提供できるものと考えました。</p>
調査データ 該当期間	2007 年 1 月 5 日から 2022 年 12 月 28 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2007 年 1 月 5 日から 2022 年 12 月 28 日において、当院整形外科に入院し、前方系侵入法の術式で primaryTHA CP 対象となった患者さん

この研究の方法（使用する試料等）	<p>後方視的に電子カルテ診療録から以下の情報を確認 検討します</p> <p>① 基本情報 年齢 性別 身長 体重 BMI</p> <p>② 医学的情報 在院日数 CP 期 THA 術式 Category</p> <p>③ リハビリテーション評価 手術前後における股関節の関節可動域（屈曲 伸展 外転 内転 外旋 内旋） 脚長（SMD UMD 大腿長） 股関節外転筋力 Nm/kg 10 m歩行スピード 杖歩行獲得までの日数</p>
試料/情報について、 他の研究機関への提供および提供方法	ほかの研究機関への提供及び提供方法:情報がほかの機関に提供されることはありません
利用又は提供を開始する予定日	情報がほかの機関に提供されることはありません
個人情報の取り扱い	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
この研究の資金源（利益相反）	この研究に関連し、研究者全員について開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	<p>この研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけたら</p>

	<p>い場合には、研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。</p> <p>その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先</p> <p>所属・職位：松戸市立総合医療センター 主査技師</p> <p>診療科・担当者：リハビリテーション科 鐘司朋子</p> <p>電話：047-712-2511（代表）</p> <p>応対可能時間：9時～17時（平日のみ）</p>
備考	